

進路だより

vol.10

「いつでも」「どこでも」「だれとでも」～豊かな生活を目指して～

学校は、子どもたちにとって安全で、安心できる場所でなければいけません。なぜなら、子どもたちの学びの源となる「やってみよう!」「やってみたい!」という思い、そしてその思いを実現するために行動を起こそうとする姿は、「失敗しても大丈夫」「何かあったときにはちゃんと守ってくれる」といった絶対的な安心できる人的環境を基盤に発揮されるからです。そういった、安心できる環境の中で積み重ねられた1つ1つの学びが、徐々に「一人でも大丈夫」「いざとなったら誰かに助けてもらおう」というような自立しようとする気持ちの成長へとつながっていきます。

例えば、入学前はお父さんやお母さんと一緒になければ行動できなかった子が、学校に来て、友達や先生と一緒に校外学習に行けるようになったり、4月には特定の先生とでなければお話できなかった子が、徐々に違う先生や友達ともお話できるようになります。このような変化は、安心できる環境の中で、少しずつ学びを積み重ね、成長した結果です。このように特定の人や場所から、さまざまな人や場所の中でも、自分のもっている力を発揮できるようになることを「般化」と言います。しかし、その成長過程には常に「葛藤」があります。安心できる環境から少し離れるとき、誰しも不安になったり、悲しくなったり、立ち止まったりしてしまいます。そのようなとき、もしかすると大人目からは「問題」とも思えるような行動が見られるかもしれません。ふと、これまでの子どもの姿を思い返すとそのようなことはなかったでしょうか?子どもたちは日々新しい出会いや環境の中で葛藤を乗り越えながら成長していきます。それは私たち大人も同じです。人によって葛藤の乗り越え方(怒ったり、泣いたり、黙ったり...)や、その成長スピードは異なりますが、それでも徐々に、葛藤を乗り越えた分だけ、たくさんの人と関わることができるようになり、さまざまな場所で活動できるようになっていきます。

たくさんの人と関わったり、さまざまな場所で活動できたりするということは、自分を応援してくれる人や場所を増やしていくことにもつながります。そしてそれは、子どもたちの生活を豊かにすることにもつながっていくのではないかと思います。

さて、もうすぐ別れと出会いの季節です。子どもも大人も不安と期待の中で過ごす時期になると思います。変化はときに苦しく辛いものですが、その先には、自分の生活を豊かにしてくれる新たな出会いが、きっと待っているはずです。子どもたちの成長を信じ、「大丈夫だよ」と伝えていくことで、子どもたちが安心して新たなステージに踏み出せるよう応援していきたいと思っています。

進路指導部 今井 彩

汎化…さまざまな人・さまざまな場所



特化…慣れた人・慣れた場所

保護者からのQ&A

保護者からのQ&Aのコーナーでは、保護者の皆様からの進路に関する御質問にお答えしていきます! 右のQRコードを読み込み、気軽に御質問ください。

